

(19) 日本国特許庁(JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-90208

(P2004-90208A)

(43) 公開日 平成16年3月25日(2004.3.25)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>B81B 1/00  
B81C 5/00

F I

B81B 1/00 Z NM  
B81C 5/00

テーマコード(参考)

(21) 出願番号

特願2002-258885 (P2002-258885)

(22) 出願日

平成14年9月4日 (2002.9.4)

審査請求 未請求 請求項の数 28 O L (全 33 頁)

(71) 出願人 000005496  
富士ゼロックス株式会社  
東京都港区赤坂二丁目17番22号  
(74) 代理人 100087343  
弁理士 中村 智廣  
(74) 代理人 100082739  
弁理士 成瀬 勝夫  
(74) 代理人 100085040  
弁理士 小泉 雅裕  
(74) 代理人 100108925  
弁理士 青谷 一雄  
(74) 代理人 100114498  
弁理士 井出 哲郎  
(74) 代理人 100120710  
弁理士 片岡 忠彦

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】電気部品およびその製造方法

## (57) 【要約】

【課題】カーボンナノチューブを用いて、工業的生産性に優れた生産工程により生産可能な電気部品およびその製造方法を提供すること。

【解決手段】マトリックス状の非導電性基材12、16と、その内部に封入され、1本のカーボンナノチューブまたは互いが電気的に接続された複数のカーボンナノチューブを含み、前記1本のカーボンナノチューブまたは前記複数のカーボンナノチューブに含まれる少なくとも1本のカーボンナノチューブ<sup>10a</sup>の、実質的に端部のみが、非導電性基材12、16の一面から突出したカーボンナノチューブ群<sup>10</sup>と、カーボンナノチューブ群<sup>10</sup>に含まれる少なくとも1本のカーボンナノチューブ<sup>10b</sup>の側面に接続された電極<sup>14</sup>と、を備えることを特徴とする電気部品およびその製造方法である。

【選択図】 図2

































































